

生涯を見つめる「感ずべき御母」 校長 Sr.大山 江理子

秋は宗教行事の多い季節です。10月はロザリオの月、そして20日は「感ずべき御母」の祝日です。初等科では18日にファーストステージ、20日にセカンドステージのそれぞれ朝礼で祝います。

「感ずべき御母」を描いたポーリーヌ・ペルドゥローは、その制作の時まだ若く、聖心会に入会してシスターになることを希望している段階でした。ローマのトリニタ・デ・モンテの聖心は古い建築で、美しいフレスコ画の描かれた部屋や廊下がありました。その中である廊下の壁面に、未経験ながら聖母の絵を描くことを希望して、ポーリーヌは許しを得たのでした。

ポーリーヌは高齢になってから回想録を書いています。それを見ると、絵の制作中、まわりの人々はどのようなものになるか好奇心いっぱいで見守っていたこと、仕上がると、廊下の通りがかりに多くのシスターが祈りを捧げていたこと、子どもたちが自分たちの聖母だと言って大喜びしていたこと、聖マグダレナ・ソフィアもしばしばこの絵に惹かれて祈りの時を過ごしたことなど、エピソードの数々を知ることができます。

ポーリーヌによると、この回想録の目的は他の伝記には記されることのない、聖マグダレナ・ソフィアとの私的な関わりの思い出を綴ることです。入会前の「感ずべき御母」の制作から創立者の死に至るまで、ポーリーヌは旅や修道院での生活で、聖マグダレナ・ソフィアとたびたび親しく接し、その人間性と霊性の深さに打たれています。ローマからフランスへの旅で、各地の聖心でどのように迎えられたか、旅の間も日々のミサや祈りをどれほど大切にしたり、御者や馬車で乗り合わせた男性たちにどのようにさりげなく、しかも真剣に信仰について語ったかなどが書かれています。聖心の生徒たちの尊敬ぶりと言うまでもありません。ポーリーヌにも、聖マグダレナ・ソフィアは謙虚でシンプル、そして、一人ひとりと深く関わる内面的な力の強さをもった方であり、尊敬の対象でした。

老年の感ずべき御母もポーリーヌは描いています。マリアは布を織り上げ、糸の端をハサミで切ろうとしています。人生の終わりを意味しているのでしょうか。穏やかに微笑み、天を見上げる眼差しをしています。ポーリーヌはマリアと創立者とともに人生を歩みました。

「感ずべき御母」は聖心の子どもたちの一生を見守ってくださるマリアです。今年も子どもたちとともに絵の美しさと意味を味わい、祝日の祈りをいたします。



老年の感ずべき御母

制服を通して見える 子どもの姿

教頭 中塩 百合

いよいよ10月、衣替えの季節です。初等科の子どもたちも、水色のワンピースから深緑色の制服、そして格子模様の上着に替わります。

聖心女子学院の制服は、様々な変遷を辿り、戦後の物がない時代を経て1952年現在の制服が制定されました。新しい制服ができることを知った子どもたちの歓喜の声、はじめて制服に手を通した時の誇らしげな顔が思い浮かびます。その後1967年には、夏の暑い時期にと簡易服であるワンピースも作られました。

制服を着ていると、その学校の児童・生徒であることが一目で分かります。聖心の制服は、大変オリジナリティがあり他校との違いが明確ですので、集団でいるととても目立ちます。時々、電車やバスでの子どもたちの振る舞いに対して学校にお知らせ下さる方がいらっしゃいますが、それも制服をご覧になって「聖心の児童」と分かるからです。また、校外に制服で出かける時など集団でいると、「かわいらしい制服ですね。どちらの学校ですか」と問われることもあります。

制服の是非はありますが、全員が同じものを身につけているからこそ、制服を通してその人のありようが分かります。卒業生の先生から「制服をきちんと着こなしている子どもは、生活態度がしっかりしていると感じる場面が多く、学習にも誠実に向き合っている証拠のように思う」と生徒の時シスターがおっしゃっていたと伺いました。また、「制服を着ているということは、その学校の看板を背負っているのと同じこと」といった言葉もよく耳にします。

衣替えの時期にあたり、もう一度制服の美しい着こなしを確認したいと思います。成長著しく、外遊びで汗をかくことの多い初等科の子どもたちには、こまめに丈の調節や洗濯が必要ですし、靴なども安全に学校生活を送るためには、小さすぎも大きすぎも支障をきたします。制服は毎日着るものです。丁寧に一日一日を送る心がけとして、子どもたちの美しい制服の着こなし、そして身だしなみにぜひ心配りをお願いいたします。

聖心の子どもたちをご覧になった方々が、制服の着こなしが美しいだけでなく、心も美しいと思っただけのことを目指したいものです。



10月の行事

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1日(日) 都民の日 | 13日(金) 1～6年お弁当会 |
| 2日(月) 前期終業式 | 16日(月) 1年・転入・編入生保護者会 |
| 3日(火) 秋休み | 17日(火) 1～3年遠足グループお弁当会 |
| 4日(水) 後期始業式、身体測定 | 18日(水) 1st 感ずべき御母の祝日行事朝礼 |
| 3・4限平常授業 | 1st English Day (3～4限) |
| 昼食後、児童引き取り訓練 | 20日(金) 2nd 感ずべき御母の祝日行事朝礼 |
| 6日(金) 1～3年遠足 | 25日(水) 3年社会科見学 |
| 7日(土) みこころ祭 | 6年保護者会 |
| 8日(日) みこころ祭(一般公開日) | 27日(金) 保護者静修会 |
| 9日(月) 体育の日 | 31日(火) 入試準備 3限まで授業 |
| 10日(火) 下校グループの集まり | |



10月の生活目標 廊下は静かに歩く